

平成30年度外部評価対象研究課題一覧

分野	評価区分	番号	研究課題名	概要
農業	事前評価	農前-1	「山田錦」のブランド力を強化する品質向上栽培技術の開発	立毛中における胴割米の発生抑制と米粒の充実不足の改善を図る栽培管理技術を開発するために、①胴割米の発生予測技術の確立、②葉色値や画像を活用した施肥体系別生育診断技術の確立と技術体系化、③ケイ酸や微量元素が品質に及ぼす影響評価と施用技術の確立を目指す。
	事前評価	農前-2	ドローンやセンシング技術を活用したレタスの栽培管理効率化・安定生産技術の確立	ドローンやほ場常設型気象データセンサー等の普及により、生育状況や栽培環境等のデータの取得が可能となってきたが、取得データをどう解析し、栽培管理の効率化や安定生産技術開発のためにどのように利用すべきかについては、明らかになっていない。そこで、淡路農業の基幹品目であるレタスを対象に、可視光画像情報を用いた生育量・生育ステージ推定手法、および作物体マルチスペクトル画像情報を用いた窒素栄養状態推定手法を開発し、生産現場においてドローン等を用いた生育予測・栄養状態モニタリングの実証を行う。
	事後評価	農後-1	稲・麦二毛作地域におけるイネ縞葉枯病総合防除	ヒメトビウンカの発生生態とイネ縞葉枯病の感染・被害関係を解明し、精度の高いイネ縞葉枯病の発生予測技術と総合防除技術を開発する。
	事後評価	農後-2	国際食品規格に準拠したコメ生産技術の開発	国際食品規格に準拠したコメ生産技術を開発するため、長期湛水農法における水管理技術を確立するとともに、土壌特性に応じた水稲管理指針案を策定する。
畜産	事前評価	畜前-1	但馬牛の脂肪酸組成に影響する要因解析と脂質改善技術の開発	但馬牛の脂質改善につながる飼養管理技術を開発するため、①但馬牛のMUFA <sup>※</sup> 割合に影響する環境要因、②肥育期間中のSCD遺伝子の発現量がMUFA割合に及ぼす影響、③飼料構成による第一胃内脂肪酸組成の変化がMUFA割合に及ぼす影響を明らかにする。 ※モノ不飽和脂肪酸